

# Part2 【履 修】

## 単 位

単位とは、学修量を示す基準です。学生は、それぞれの授業科目に与えられている単位を一定の基準にしたがい修得して、学則に定められた単位数に達することにより、卒業の資格が与えられます。

## 単位と時間数

- (1) 授業は前期、後期の2学期に分けられて実施され、原則とし15週をもって1学期、30週をもって1学年としています。
- (2) 1単位の授業科目は、45時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準としています。〔本学では、授業時間割の1時限(90分)を2時間とみなします。〕  
本学では、授業科目の性質により次の基準で単位数を計算します。
  - ① 講義、演習……………30時間または15時間の授業を1単位とする
  - ② 実験、実習、実技……………45時間または30時間の授業を1単位とする

## 単位の認定

授業科目の担当者が平常の学修状況とその成果を考査した結果、合格と判断した場合には所定の単位が与えられます。ただし、次のいずれかに該当する場合は単位を修得する権利がありません。

- ① 履修登録がなされていない科目
- ② その授業科目の出席回数が出席すべき回数の3分の2に満たない科目  
(※この場合は、成績評価はFとなります)
- ③ 学納金未納の場合(※この場合は、該当学期の全科目の単位は無効となります)

## 卒業資格

休学期間を除いて4年以上在学し、学則第11条および第12条に定める所定の単位数を修得した者については教授会の議を経て、学長が卒業を認定します。なお、卒業が認定された者にはそれぞれの学部で下記の学士の学位が与えられます。

- 人文学部→人文学
- 人間関係学部→人間関係学
- 国際キャリア学部→国際英語

卒業は3月とします。ただし、教務会の議を経て前期終了日付の卒業を認めることがあります。

## 留 年

各学年ごとに履修すべき科目や単位数が定められていて、それをある程度以上修得しないと上の学年に進級できない制度を「学年制」と呼んでいます。これに対して、最低4年間に所定の単位を修得しさえすれば卒業できる制度が「単位制」です。

本学は後者の「単位制」をとっています。したがって1～3年次の間は原則として、元の学年にとどまることはありません。しかし、4年間で卒業に必要な条件を満たさないと卒業できず、留年となります。

# Part2 【履 修】

## 卒業に必要な単位数

(P.7～以降にある各学部ごとの「教育課程」参照)

### ●人文学部 (2019年度入学生)

人 文 学 部	現代文化学科		言語芸術学科			
			言語芸術コース		英語教職コース	
	必修 科目	基礎教育科目	18 単位	基礎教育科目	18 単位	基礎教育科目
総合演習		14 単位	専門教育科目	30 単位	専門教育科目	30 単位
			総合演習	10 単位	英語教職科目	30 単位
					総合演習	10 単位
	計	32 単位	計	58 単位	計	88 単位
選択 必修 科目	専門教育科目※	4 単位	専門教育科目	8 単位	専門教育科目	8 単位
	5 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位数として認め、選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。		9 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位数として認め、選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。		9 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位数として認め、選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。	
	計	4 単位以上	計	8 単位以上	計	8 単位以上
選択 科目	専門教育科目→44 単位以上		専門教育科目→32 単位以上		専門教育科目	
	基礎教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※		基礎教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※		基礎教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※	
		※上限12 単位		※上限12 単位		※上限12 単位
	計	選択必修科目の余剰単位を含む 88 単位以上	計	選択必修科目の余剰単位を含む 58 単位以上	計	選択必修科目の余剰単位を含む 28 単位以上
合計	計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上

人 文 学 部	メディア・コミュニケーション学科		
	必修 科目	基礎教育科目	18 単位
		総合演習	18 単位
		計	36 単位
選択 必修 科目	専門教育科目※	8 単位	
	※「基礎演習A～G」より4単位、「メディア概説」、「コミュニケーション概説」、「デザイン概説」より4単位を選択必修9 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位数として認め、選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。		
	計	8 単位以上	
選択 科目	専門教育科目→34 単位以上		
	基礎教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※		
		※上限12 単位	
	計	選択必修科目の余剰単位を含む 80 単位以上	
合計	計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	

●人文学部 (2016~2018年度入学生)

人文学部	現代文化学科	言語芸術学科			
		言語芸術コース		英語教職コース	
		大学共通科目	専門教育科目	大学共通科目	専門教育科目
必修科目	大学共通科目 16 単位 総合演習 14 単位 計 30 単位	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 10 単位 総合演習 16 単位 計 42 単位	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 8 単位 計 24 単位	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 10 単位 英語教職科目 44 単位 総合演習 16 単位 計 98 単位	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 8 単位 計 24 単位
選択必修科目	専門教育科目 → 4 単位 5 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位として認め、選教科目小計及び卒業要件合計に加算する。 計 4 単位以上	【海外フィールドワーク履修者】 専門教育科目 10 単位 計 10 単位	【国内フィールドワーク履修者】 専門教育科目 8 単位 計 8 単位	【海外フィールドワーク履修者】 専門教育科目 10 単位 計 10 単位	【国内フィールドワーク履修者】 専門教育科目 8 単位 計 8 単位
選択科目	専門教育科目 → 44 単位以上 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限 12 単位 計 選択必修科目の余剰単位を含む 90 単位以上	【海外フィールドワーク履修者】 専門教育科目 → 32 単位以上 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 ※上限 12 単位 計 60 単位以上	【国内フィールドワーク履修者】 専門教育科目 → 32 単位以上 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 ※上限 12 単位 計 62 単位以上	【海外フィールドワーク履修者】 専門教育科目 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 ※上限 12 単位 計 16 単位以上	【国内フィールドワーク履修者】 専門教育科目 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 ※上限 12 単位 計 18 単位以上
合計	選必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	124 単位以上		124 単位以上	

●人文学部 (2016~2018年度入学生)

		メディア・コミュニケーション学科
人文学部	必修科目	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 6 単位 総合演習 16 単位 計 38 単位
	選択必修科目	メディア演習Ⅰ A コミュニケーション演習Ⅰ A デザイン演習Ⅰ A メディア演習Ⅰ B コミュニケーション演習Ⅰ B デザイン演習Ⅰ B メディア演習Ⅱ コミュニケーション演習Ⅱ デザイン演習Ⅱ 計 10 単位
	選択科目	専門教育科目 → 28 単位以上 大学共通科目 人文学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限 12 単位 計 76 単位以上
	合計	124 単位以上

## Part2 【履 修】

### ●人間関係学部 (2019年度入学生)

人間関係学部		心理学科	子ども発達学科
	必修科目	基盤教育科目 18 単位 学科専門科目 22 単位 計 40 単位	基盤教育科目 18 単位 学科専門科目 26 単位 計 44 単位
	選択必修科目	学科専門科目 10 単位 <small>11 単位以上修得した場合、余剰の単位は、卒業要件の合計単位として認め、選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。</small> 計 10 単位以上	/
	選択科目	基盤教育科目 心理学科専門科目 他学部受講科目※ ※上限12 単位 計 選択必修科目の余剰単位を含む 74 単位以上	基盤教育科目 子ども発達学科専門科目 他学部受講科目※ ※上限12 単位 計 選択必修科目の余剰単位を含む 80 単位以上
	合計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上

### ●人間関係学部 (2018年度入学生)

人間関係学部		心理学科	子ども発達学科
	必修科目	大学共通科目 16 単位 学科専門科目 22 単位 計 38 単位	大学共通科目 16 単位 学科専門科目 21 単位 計 37 単位
	選択必修科目	学科専門科目 10 単位以上 <small>11 単位以上修得の場合、余剰単位は、卒業要件の合計単位として認め、選択科目合計及び卒業要件合計に加算する。</small>	/
	選択科目	大学共通科目 人間関係学部共通科目 心理学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限12 単位 計 76 単位以上	大学共通科目 人間関係学部共通科目 子ども発達学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限12 単位 計 87 単位以上
	合計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	124 単位以上

●人間関係学部 (2016~2017年度入学生)

		心理学科	子ども発達学科
		人間 関 係 学 部	必修 科目
学科専門科目 22 単位	学科専門科目 21 単位		
計 38 単位	計 37 単位		
選択 科目	大学共通科目 人間関係学部共通科目 心理学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限12単位		大学共通科目 人間関係学部共通科目 子ども発達学科専門教育科目 他学部受講科目※ ※上限12単位
	計 86 単位以上	計 87 単位以上	
	合計 124 単位以上	合計 124 単位以上	

## Part2 【履 修】

### ●国際キャリア学部 (2019年度入学生)

国際 キャ リア 学 部	国際英語学科		国際キャリア学科	
	必修 科目	基盤教育科目 専門教育科目 専門教育科目 (総合演習)	18 単位 28 単位 12 単位	基盤教育科目 専門教育科目 専門教育科目 (総合演習)
	計 58 単位		計 58 単位	
選択 科目	専門教育科目 34 単位以上 基盤教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 (12 単位以内)	66 単位 以上	専門教育科目 34 単位以上 基盤教育科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目 (12 単位以内)	66 単位 以上
合計	124 単位以上		124 単位以上	

### ●国際キャリア学部 (2018年度入学生)

国際 キャ リア 学 部	国際英語学科		国際キャリア学科		
	必修 科目	大学共通科目 専門教育科目 専門教育科目(総合演習)	16 単位 28 単位 12 単位	必修 科目	大学共通科目 専門教育科目 専門教育科目(総合演習)
	計 56 単位		計 56 単位		
選択 科目	専門教育科目 34 単位以上 大学共通科目 国際キャリア学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目(12単位以内)	68 単位 以上	選択 科目	専門教育科目 34 単位以上 大学共通科目 国際キャリア学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目(12単位以内)	68 単位 以上
合計	124 単位以上		合計	124 単位以上	

●国際キャリア学部 (2016~2017年度入学生)

		国際英語学科			国際キャリア学科
国際 キャリア 学部	必修 科目	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 28 単位 専門教育科目(総合演習) 12 単位 ----- 計 56 単位	必修 科目	大学共通科目 16 単位 専門教育科目 28 単位 専門教育科目(総合演習) 12 単位 ----- 計 56 単位	
	選択 必修 科目	専門教育科目 3単位以上修得の場合、余剰の単位は、 卒業要件の合計単位として認め、 選択科目小計及び卒業要件合計に加算する。 2 単位以上			
	選択 科目	専門教育科目 34 単位以上 大学共通科目 国際キャリア学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目(12単位以内)	選択 科目	専門教育科目 34 単位以上 大学共通科目 国際キャリア学部共通科目 他学科専門教育科目 他学部受講科目(12単位以内)	68 単位 以上
		選択必修科目の 余剰単位を含む 66 単位 以上			
	合計	選択必修科目の余剰単位を含む 124 単位以上	合計	124 単位以上	

※他学部受講について【人文学部】【人間関係学部】【国際キャリア学部】

他学部の授業科目を履修して単位を修得した場合、12 単位まで卒業に必要な選択科目の単位に算入することができます。ただし、他学部の授業科目を 12 単位以上修得した場合、12 単位を超える部分については、卒業要件単位数には算入しないものとします。なお、他学部の学生が履修できない科目があります。

- ①教務課に他学部受講願を提出する必要があります。
- ②①の受講願を提出しても他学部の都合により受講できない場合があります。
- ③他学部において卒業要件外と指定している科目については、人文学部、人間関係学部、国際キャリア学部においても卒業要件外とします。

## Part2 【履 修】

### 履 修 登 録

履修登録とは、学生がシラバス（授業概要）および授業時間割表等を参考にして、その学期において履修するすべての授業科目を申告（登録）し、大学がそれを承認する手続きのことです。また、履修登録は学生各自が**登録結果の確認**をして初めて完結となります。学生にとってはこの履修登録が単位修得、すなわち卒業資格を得るための出発点となる重要な手続きになります。

**履修手続きは、教務課の指定する期間および場所で行ってください。これを怠れば、当該学期に履修する権利を放棄したこととなります。換言すると、単位修得の権利を放棄したこととなります。**

以上のことから、履修登録は大変重要な手続きとなりますので、以下の内容を熟読し、**学生各自の責任**において誤りのないよう充分注意して臨んでください。

### 履修登録上の原則

#### (1)【必修科目】の履修

- ① 時間割に記載されている必修科目は原則として指定年次に履修してください。
- ② 必修科目（指定年次生以外の必修科目）、未履修や前年度以前に不合格となった自己の年次よりも下位学年の必修科目は、その科目の履修を最優先してください。
- ③ 時間割にクラス等が指定されている科目は、特別な事情がある場合を除き、異なるクラスでの受講が認められません。【選択科目についても同様です。】

#### ○特別な理由により指定されたクラス以外で履修登録する場合

原則として、科目の履修年次（各学部 of 教育課程P.7～以降参照）が所属している学年と同一の場合に限ります。教務課所定の「他クラス受講願」を提出してください。審査の結果、許可された場合、教務課が履修登録を行います。各自で責任をもって履修登録結果を確認してください。

#### (2)【履修登録上限単位数】について

前学期 GPA によって、下記の表のとおり履修登録単位数の上限を設定します。

- ① 2017 年度以前入学生、及び 2018 年度子ども発達学科入学生

前学期の GPA	履修登録上限単位数
3.00 以上	28 単位
2.00 以上 3.00 未満	26 単位
1.00 以上 2.00 未満	24 単位
1.00 未満	20 単位

- ※ 1 年前期、休学、留学等により前学期の GPA が出ない場合は 26 単位上限を適用します。
- ※ 編入学生は履修登録単位数の上限を適用しません。
- ※ 集中講義科目は、履修登録単位数の上限の対象外とします。



② 2018 年度入学生（子ども発達学科除く）及び 2019 年度入学生

前学期の GPA	履修登録上限単位数
3.00 以上	25 単位
2.00 以上 3.00 未満	23 単位
1.00 以上 2.00 未満	21 単位
1.00 未満	19 単位

※1 年前期、休学、留学等により前学期の GPA が  
出ない場合は 23 単位上限を適用します。  
※編入学生は履修登録単位数の上限を適用しません。  
※年間履修登録単位数は、49 単位を上限とします  
(ただし、編入生を除く)。  
※年間履修登録単位数のうち、集中講義科目は、履  
修登録単位数の上限の対象外とします。  
※年間履修登録単位数のうち、教職自由科目は、履  
修登録単位数の上限の対象外とします。

(3)【選択科目】の履修

時間割にクラス等が指定されている科目は、特別な事情がある場合を除き、異なるクラスでの受講が認められません。前ページの【必修科目の履修】個所にも記載されているとおりです。

(4)【既修得単位科目】の履修

指定した科目を除きすでに単位を修得した科目を再履修することはできません。

(5)【重複】履修

同一曜日時限および同一科目の重複履修はできません。

(6)【上位年次の科目】の履修

自己の年次よりも上位の年次の配当科目を履修することはできません。

(7)【受講者多数の科目】

**受講者人数に制限のある科目または教室の収容定員の限度を越えた科目は、登録科目の変更または履修クラスの分割を指示することがあります。**

(8)【受講者少数の科目】

履修登録の結果、受講者人数が 10 名未満の場合は、開講を取り止めることがあります。

(9)【週複数回科目】の履修

週 2 回(2 時限)以上の授業科目の履修登録は、曜日が早い 1 回目の授業科目のみを登録してください。

※週の 2 回目以降の曜日の履修登録を行う必要はありませんが、週 2 回目以降の曜日、時限も登録されていることを各自で必ず確認してください。

(10)【科目末尾にローマ数字やアルファベットがある科目】

末尾に I, II, III などローマ数字がついている科目は、同じ科目名でも授業レベル(履修段階)を分けて開講している科目です。

これに対して、A, B, C などアルファベットがついている科目は、関連性のあるテーマごとに分けて開講している科目です。

なお、履修する順序や履修条件を設けている科目があります。科目の性質を理解し、シラバス(授業概要)を熟読した上で履修登録をしてください。

**(11)【全ての履修登録内容の確認を各学生個人の責任で行うことの原則】**

**科目の全ての履修登録内容の確認は、学生の皆さんがそれぞれ責任を持って行うことが原則です。履修登録確認漏れや、確認を怠ったことにより、履修登録無効となった場合、それは学生各自の責任となりますので、十分注意して必ず確認を行ってください。**

## Part2 【履 修】

### 履修登録方法について

履修登録は指定された日時と場所(学内のPCルーム)で行います。各自で履修計画を事前によく立って、PCルームでは入力だけを行うことができるよう準備し、履修登録に臨んでください。

「前期」の履修登録では、前期科目・後期科目ともに、すべての履修希望科目を履修登録します。

「後期」の履修登録では、前期に登録した科目内容を必ず確認し、必要に応じて追加登録や科目の削除を行います。

#### (1) 履修エラーについて

履修登録上に問題がある場合、「エラー」が表示されます。エラーが表示された場合、必ず内容を確認し、エラーを解消してから履修登録を完了してください。

#### (2) 他クラス・他学部受講願の提出について

①他クラス受講…時間割上でクラス指定されている科目において、特別な事情がある場合のみ異なるクラスでの受講が認められることがあります。「他クラス受講願」を提出してください。

②他学部受講…他学部の学生に対して、履修が認められている科目(他学部受講科目)の受講を希望する場合は「他学部受講願」を提出してください。

①②いずれも必ず指定された日時と場所に提出してください。受講が認められた科目は教務課が履修登録を行います。

#### (3) 履修登録から履修確定までのスケジュールについて

掲示板やミッションネットで履修登録に関するスケジュールをお知らせします。**原則として、指定された日時以外の履修登録の手続きは受け付けられません。**病気、事故等の特別な事情で指定された日時に手続きができない場合は事前に教務課に連絡をしてください。

#### (4) 履修登録確認・修正日について

期間内に履修登録された授業科目は受講者数の調整がおこなわれることがありますので、必ず各自で履修登録内容を確認し、必要に応じて修正をおこなってください。受講者数の制限を越えた科目では、クラス分割や受講者数の削減をおこない、受講者数が10名未満の科目では開講を取りやめる場合がありますので、必ず各自で責任もって確認してください。

#### (5) 最終的な履修科目の確認について

期間内に履修登録および修正された科目について、すべてが正しく履修登録されているかを必ず確認してください。

### 【学部学生・長期履修生】

	学部	学科	学籍番号(アルファベットと数字の組み合わせで8桁)							
			学年	学部区分	学科区分	入学年度・西暦下2桁	個人番号			
学部学生	人文学部	現代文化学科	1～4	H	C	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
		言語芸術学科	1～4	H	A	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
		メディア・コミュニケーション科	1～4	H	M	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
	人間関係学部	心理学科	1～4	R	S	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
		子ども発達学科	1～4	R	K	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
	国際キャリア学部	国際英語学科	1～4	I	E	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
		国際キャリア学科	1～4	I	C	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●
	短期大学部	英語科	1・2	J	E	●各自の入学年度・西暦下2桁	0	●	●	●

学部学生 【長期履修生】	人文学部	現代文化学科	1～4	H	C	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
		言語芸術学科	1～4	H	A	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
		メディア・コミュニケーション科	1～4	H	M	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
	人間関係学部	心理学科	1～4	R	S	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
		子ども発達学科	1～4	R	K	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
	国際キャリア学部	国際英語学科	1～4	I	E	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
		国際キャリア学科	1～4	I	C	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●
	短期大学部	英語科	1・2	J	E	●各自の入学年度・西暦下2桁	L	●	●	●

### 【科目等履修生・聴講生】

	学部	学籍番号(アルファベットと数字の組み合わせで8桁)							
		区分	区分	学科区分	履修許可年度・西暦下2桁	個人番号			
科目等履修生	人文学部	N	N	H	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	人間関係学部	N	N	R	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	国際キャリア学部	N	N	I	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	短期大学部	N	N	J	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
聴講生	人文学部	A	A	H	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	人間関係学部	A	A	R	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	国際キャリア学部	A	A	I	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●
	短期大学部	A	A	J	●各自の履修許可年度・西暦下2桁	●	●	●	●

### 【大学院生・長期履修生】

	科	専攻	学籍番号(アルファベットと数字の組み合わせで8桁)							
			区分	区分	科区分	入学年度・西暦下2桁	個人番号			
大学院生	人文科学研究科	比較文化専攻	G	G	C	●各自の入学年度 西暦下2桁	M	●	●	●
		臨床心理学専攻	G	G	P		M	●	●	●
		発達教育学専攻	G	G	E		M	●	●	●
大学院生 【長期履修生】	人文科学研究科	比較文化専攻	G	G	C	●各自の入学年度 西暦下2桁	M	L	●	●
		臨床心理学専攻	G	G	P		M	L	●	●
		発達教育学専攻	G	G	E		M	L	●	●